

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

No	事業名	事業期間	事業目的・内容	総事業費	交付金充当	事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証
1	住民税非課税世帯臨時特別給付金【低所得者世帯給付金】	R5.9~R6.3	コロナ禍において物価高騰に直面する生活困窮世帯に対し、家計支援のための給付金を支給。	12,900,000	12,900,000	①扶助費12,900,000円 ②コロナ禍において物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活の維持を図ることができた。 支給実績:30,000円×430世帯
2	住民税非課税世帯臨時特別給付金(事務費)	R5.9~R6.3	コロナ禍において物価高騰に直面する生活困窮世帯に対し、家計支援のための給付金を支給。	1,468,406	1,468,406	①通信運搬費46,216円、手数料47,190円、委託料1,375,000円 ②コロナ禍において物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活の維持を図ることができた。 支給実績:30,000円×430世帯
3	若桜鉄道観光需要創出事業	R5.6~R6.1	コロナ禍における維持・修繕部品の高騰を受けながらも、安定した経営を継続するため、アフターコロナに向けた若桜鉄道独自の観光メニューの実施に対する取り組みを支援。	501,000	501,000	①委託料501,000円 ②新型コロナウイルス感染症により観光需要が低迷し、集客減少により収益の減少が懸念される中、DL車両を活用した観光商品の開発に対して支援することにより、誘客促進及び今後の事業継続に向けた後押しとなった。 DL車両運転体験:3回、写真撮影会:1回
4	若桜鉄道観光列車ツアー誘客応援事業	R5.7~R6.3	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により鉄道利用客が落ち込んでいる中、観光列車を活用して観光需要を喚起するため、主に観光シーズンに催行されるツアーに対し、列車貸し切りプラン料金の一部を補助。	300,600	300,600	①補助金300,600円 ②新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により鉄道利用客が落ち込んでいる中、列車貸し切りプラン料金の一部を補助することで、誘客促進及び今後の事業継続に向けた後押しとなった。 ツアー実施件数:10回
5	使って応援!若桜まるごとキャンペーン	R5.10~R6.3	地域経済の循環・消費喚起を図るため、町内で利用できる商品券を配布。	28,817,258	28,817,258	①交付金27,341,500円(商品券交付)、印刷製本費798,270円(ポスター、チラシ、商品券印刷)、通信運搬費651,634円(商品券等郵送料)、消耗品費25,854円(トナー他) ②新型コロナウイルス感染症の影響により消費活動が低迷するなか、町内の68店舗が参加し、町内における消費喚起と経済循環により町内の経済の活性化を図ることができた。 商品券利用率:98.49%

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

6	若桜学園学校給食費補助金	R5.5~R6.3	コロナ禍による就労環境の変化、諸物価の高騰により、保護者の経済的負担軽減を図るため、学校給食費の総額の全額を補助。	5,531,020	3,900,020	①補助金5,531,020円 ②学校給食費の無償化により、コロナ禍において原油価格高騰に直面する子育て世帯の経済的負担を軽減することができ、生活支援に寄与した。 支給実績:小学校3,557,184円(70名 延食数12,773食) 中学校1,973,836円(36名 延食数6,154食)
合 計				49,518,284	47,887,284	